

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	土井 芳則	電話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3925	事務事業名称	老人福祉施設整備資金利子補給事業				短縮コード	経常	臨時	3925		
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	老人福祉費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		八千代市老人福祉施設整備資金利子補給金交付要綱							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
老人福祉施設の整備推進を図るため、八千代市社会福祉法人助成条例(昭和45年八千代市条例第20号。以下「条例」という。)第5条及び八千代市老人福祉施設整備資金利子補給金交付要綱に基づき、社会福祉法人を対象に老人福祉施設を整備するにあたって独立行政法人福祉医療機構から借り入れた社会福祉施設整備資金に係る利子に対する補給金を交付する。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	01	第1章健康福祉都市をめざして					
平成29年度にて償還終了					大項目(節)	03	第3節社会保険					
					中項目	02	2. 介護保険					
					小項目	01	(1)保険サービスの充実					
					細項目	03	③施設福祉サービスの充実					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市内に老人福祉法第5条の3に規定する老人福祉施設を設置し、独立行政法人福祉医療機構から社会福祉施設整備資金の借り入れを受けた社会福祉法人							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: 利子補給金交付対象の社会福祉法人に、福祉医療機構からの借入金に係る利子に対する補給金を交付した。 ※平成24年度に計画していること: 23年度と同じ。							
意図 (何を狙っているのか)	市内で老人福祉法第5条の3に規定する老人福祉施設を運営する社会福祉法人の安定した資金計画と施設運営を確保し、老人福祉施設の経済的負担の軽減を図る。							
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	内容	単位	22年度		23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	補助対象法人数	法人	5	4	4	4	
	指標2	補助対象施設数	施設	6	5	5	5	
	指標3	補助対象償還利子額	円	7,774,325	6,589,175	6,589,175	5,432,025	
活動指標	指標1	申請法人数	法人	5	4	4	4	
	指標2	申請施設数	施設	6	5	5	5	
	指標3	申請金額	円	1,943,580	1,647,293	1,647,293	1,358,005	
成果指標	指標1	交付法人数	法人	5	4	4	4	
	指標2	交付施設数	施設	6	5	5	5	
	指標3	交付金額	円	1,943,580	1,647,293	1,647,293	1,358,005	
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3925	事務事業名称	老人福祉施設整備資金利子補給事業		所属名	長寿支援課	
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	1,944	1,648	1,648	1,359
		その他	千円	0	0		
主な事業費の内訳				負担金補助及び交付金1,944千円	負担金補助及び交付金1,648千円	負担金補助及び交付金1,648千円	負担金補助及び交付金1,359千円
人件費 (B)		千円	6,832	6,715.2	6,715.2	6,715.2	
トータルコスト (A)+(B)		千円	8,776	8,363.2	8,363.2	8,074.2	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	利子補給金の交付により、老人福祉施設を整備し、「保険サービスの充実」に結び付いているため。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	利子償還期間が終了していないため。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	利子補給の交付事務は、事務量が僅かであるため民営化に向かない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	平成17年4月1日以前に施設整備を行った事業者に対して利子補給を行っているため。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	事業者の利子額の償還が終了するまで、補給を行っていくため。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2			実施主体 (所管部署)		
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3925	事務事業名称	老人福祉施設整備資金利子補給事業			所属名	長寿支援課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			事業者の利子額の償還が終了するまで、補給を行う。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>						経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	償還利子額が、年々減額傾向にあるため。		
		経費																											
		削減	不変	増加																									
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
無	

所属長コメント	老人福祉施設の経営の健全化を図るために、償還期間終了までの利子補給は必要である。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。